

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	兵庫小学校建設事業				コード	01	10	02	01	02
2	担当部課	教育部				学校教育課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	II	次代を担う子どもたちの生きる力を育	中項目	1	教育環境を充実し、家庭や地域との連				
		小項目	3	(3) 学校教育環境の整備・充実							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	兵庫小学校学区の児童										
2	働きかける相手(対象)	SPC (PFI契約会社)										
3	どのような状態にしたいのか(意図)	小学校校舎、体育館、プール、児童館他を建設します。										
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	兵庫小学校施設整備事業									
		工事期間	平成16年度～令和3年度		年度～	年度	年度～	年度				
		全体工事概要	SPCが小学校校舎、体育館、プール、児童館等を建設しました。									
		評価年度の実施内容	校舎9,271㎡、屋内運動場1,143㎡、屋外水泳プール、児童館463㎡の購入									
		予定全体事業量 [A]	10877 ㎡									
		評価年度までの事業量 [Σ a]	10877 ㎡									
		事業量の進捗率 [Σ a/A]	100 %				%			%		
		予定全体直接事業費 [B]	2425887286 円				円			円		
		評価年度までの直接事業費 [Σ b]	2277798327 円				円			円		
		事業費の進捗率 [Σ b/B]	93.9 %				%			%		
		評価年度の事業量 [a]	0 ㎡									
評価年度の直接事業費 [b]	73928058 円				円			円				
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	0 円				円			円				
5	直接事業費計	前年度決算額				73,852,784 円	決算額		73,928,058 円			

6 コストの推移	項 目	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
	直接事業費① (②+③+④)	73,852,784	73,928,058	0
	一般財源②	73,852,784	73,928,058	0
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	0
	概算人件費⑤	172,784	163,848	
	総合計 (① + ⑤)	74,025,568	74,091,906	
	町費投入額 (②+③+⑤)	74,025,568	74,091,906	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	兵庫小学校施設整備事業		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	公園緑地築造事業				コード	01	08	04	02	02
2	担当部課	都市建設部			都市計画課						
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	4	緑豊かなうるおいのあるまちをつくる				
		小項目	1	(1) 公園・緑地の新規整備及び既存公							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	地域住民及び公園利用者										
2	働きかける相手(対象)	公園施設等										
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地区住民の利用に供する身近な公園を整備することで、良好な居住環境の形成を図ります。										
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	牛廻間地区計画公園4号(用地取得)									
		工事期間	平成27年度～令和2年度			年度～	年度	年度～	年度			
		全体工事概要	用地取得 289.55㎡・平成27年度取得(土地開発公社)・公社買戻し(5年償還)									
		評価年度の実施内容	用地取得 57.9㎡(累計260.6㎡)									
		予定全体事業量 [A]	289.55㎡									
		評価年度までの事業量 [Σa]	260.6㎡									
		事業量の進捗率 [Σa/A]	90%					%			%	
		予定全体直接事業費 [B]	23785164円					円			円	
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	21429483円					円			円	
		事業費の進捗率 [Σb/B]	90.1%					%			%	
評価年度の事業量 [a]	57.9㎡											
評価年度の直接事業費 [b]	4740223円					円			円			
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	81869.136442円					円			円			
5	直接事業費計	前年度決算額			4,752,036円	決算額		4,747,163円				

6 コストの推移	項 目	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
	直接事業費① (②+③+④)	4,752,036	4,747,163	25,818,000
	一般財源②	4,752,036	4,747,163	14,818,000
	起 債 ③	0	0	11,000,000
	そ の 他 ④	0	0	0
	概 算 人 件 費 ⑤	820,349	9,581,518	
	総 合 計 (① + ⑤)	5,572,385	14,328,681	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	5,572,385	14,328,681	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	牛廻間地区計画公園4号(用地取得)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	価格審査会により決定した価格により、平成27年度に適正に買収手続きが行われました。□引き続き、土地開発公社へ償還(5年償還)していきます。		

工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	都市建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人											
2	働きかける相手(対象)	道路											
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。											
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	和合ヶ丘・新池線			上針廻間1号線			藤坂・涼松2号線				
		工事期間	平成28年度～令和元年度			平成29年度～令和元年度			令和元年度～令和6年度				
		全体工事概要	工事延長 L=460.0m 北工区 L=280.0m 南工区 L=180.0m 用地取得地権者 29名 物件移転補償対象 20名			用地取得地権者 5名 取得面積 1,109.94㎡			用地取得地権者 1名 取得面積 105.91㎡ (土地開発公社先行取得)				
		評価年度の実施内容	工事延長 L=202.0m 北工区 L=22.0m 南工区 L=180.0m 用地取得地権者 1名			用地取得地権者 1名 取得面積 74.78㎡			用地取得地権者 1名 取得面積 10.60㎡ (5年償還)				
		予定全体事業量 [A]	460m			1109.94㎡			105.91㎡				
		評価年度までの事業量 [Σa]	460m			1109.94㎡			10.6㎡				
		事業量の進捗率 [Σa/A]	100%			100%			10%				
		予定全体直接事業費 [B]	646000782円			68025565円			10164277円				
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	646000782円			68025565円			1448599円				
		事業費の進捗率 [Σb/B]	100%			100%			14.3%				
評価年度の事業量 [a]	202m			74.78㎡			10.6㎡						
評価年度の直接事業費 [b]	196578700円			4327278円			1448599円						
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	973161.88119円			57866.782562円			136660.28302円						
5	直接事業費計	前年度決算額			308,597,001円			決算額			410,824,190円		

6 コストの推移	項 目	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
	直接事業費① (②+③+④)	308,597,001	410,824,190	215,942,000
	一般財源②	308,597,001	410,824,190	65,811,000
	起 債 ③	0	0	145,500,000
	そ の 他 ④	0	0	4,631,000
	概 算 人 件 費 ⑤	22,907,925	22,321,530	
	総 合 計 (① + ⑤)	331,504,926	433,145,720	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	331,504,926	433,145,720	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	和合ヶ丘・新池線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)	上針廻間1号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (3)	藤坂・涼松2号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	都市建設部			建設課						
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人											
2	働きかける相手(対象)	道路											
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。											
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	半ノ木4号線			白土涼松地区計画(道路14号)			調整池築造工事				
		工事期間	令和元年度～令和2年度			平成29年度～令和2年度			平成28年度～令和元年度				
		全体工事概要	工事延長 L=86.0m 用地取得地権者 4名 物件移転補償対象 1名 取得面積 386.99㎡			工事延長 L=69.0m 用地取得地権者 4名 物件移転補償対象 4名 取得面積 453.44㎡			調整池築造工事 A=1,644㎡ 調整池面積 A=2,382㎡ 用地取得地権者 4名 取得面積 2,382㎡				
		評価年度の実施内容	用地取得地権者 1名 取得面積 203.77㎡			工事延長 L=16.5m			調整池築造工事 A=1,644㎡				
		予定全体事業量 [A]	86 m			69 m			1644 ㎡				
		評価年度までの事業量 [Σa]	0 m			49 m			1644 ㎡				
		事業量の進捗率 [Σa/A]	0 %			71 %			100 %				
		予定全体直接事業費 [B]	54480286 円			141320000 円			148879100 円				
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	20644664 円			108293191 円			148879100 円				
		事業費の進捗率 [Σb/B]	37.9 %			76.6 %			100 %				
		評価年度の事業量 [a]	203.77 m			16.5 m			1644 ㎡				
評価年度の直接事業費 [b]	20644664 円			36334100 円			64882200 円						
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	101313.55941 円			2202066.6667 円			39466.058394 円						
5	直接事業費計	前年度決算額			308,597,001 円			決算額			410,824,190 円		

6 コストの 推移	項 目	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
	直接事業費① (②+③+④)	308,597,001	410,824,190	215,942,000
	一般財源②	308,597,001	410,824,190	65,811,000
	起 債 ③	0	0	145,500,000
	そ の 他 ④	0	0	4,631,000
	概 算 人 件 費 ⑤	22,907,925	22,321,530	
	総 合 計 (① + ⑤)	331,504,926	433,145,720	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	331,504,926	433,145,720	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	半ノ木4号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)	白土涼松地区計画 (道路14号)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	当該路線は地区計画道路に位置付けられており、計画的に進めていく必要があります。		

工事・路線名 (3)	調整池築造工事		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	都市建設部			建設課						
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人											
2	働きかける相手(対象)	道路											
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。											
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	南蚊谷6号線			その他							
		工事期間	平成30年度～令和2年度			平成30年度～平成30年度			年度～年度				
		全体工事概要	工事延長 L=125m 物件補償調査 土地評価 不動産鑑定評価 用地取得地権者 7名 物件移転補償対象 4名 取得面積 353.79㎡			公嘱 下鏡田4号線 太子6号線 白土・涼松地区計画道路28号							
		評価年度の実施内容	用地取得地権者 7名 物件移転補償対象 4名 取得面積 353.79㎡			同上							
		予定全体事業量 [A]	125 m			3 件			m				
		評価年度までの事業量 [Σa]	0 m			3 件			m				
		事業量の進捗率 [Σa/A]	0 %			100 %			%				
		予定全体直接事業費 [B]	30861804 円			4105165 円			円				
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	17786804 円			4105165 円			円				
		事業費の進捗率 [Σb/B]	57.6 %			100 %			%				
		評価年度の事業量 [a]	0 m			3 件			m				
		評価年度の直接事業費 [b]	16318004 円			4105165 円			円				
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	0 円			1368388.3333 円			円						
5	直接事業費計	前年度決算額			308,597,001 円			決算額			410,824,190 円		

6 コストの 推移	項 目	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
	直接事業費① (②+③+④)	308,597,001	410,824,190	215,942,000
	一般財源②	308,597,001	410,824,190	135,631,000
	起 債 ③	0	0	65,811,000
	そ の 他 ④	0	0	14,500,000
	概 算 人 件 費 ⑤	22,907,925	22,321,530	
	総 合 計 (① + ⑤)	331,504,926	433,145,720	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	331,504,926	433,145,720	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	南蚊谷6号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)	その他		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1 事業名	下水道建設事業			会計	下水道事業会計
2 担当部課	経済環境部		下水道課		
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V 産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	8	安定した水道の供給と下水の的確な処
	小項目	2 (2) 市街化区域の下水道整備			

II. (Do)建設事業の内容

1 誰のために(受益者)	下水道認可区域内の地権者及び町民				
2 働きかける相手(対象)	下水道認可区域内の受益地				
3 どのような状態にしたいのか(意図)	公共用水域の水質を改善することにより、町民生活の環境衛生の向上を図ります。				
4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	建設事業			
	工事期間	平成元年度～令和5年度	年度～	年度	年度～ 年度
	全体工事概要	事業認可取得区域・市街化区域562haの公共下水道の整備			
	評価年度の実施内容	整備面積0.2ha 整備延長0.49km 接続件数263件			
	予定全体事業量 [A]	562.00 ha			
	評価年度までの事業量 [Σa]	501.50 ha			
	事業量の進捗率 [Σa/A]	89.2 %		%	%
	予定全体直接事業費 [B]	25,750,540,000 円		円	円
	評価年度までの直接事業費 [Σb]	16,258,880,197 円		円	円
	事業費の進捗率 [Σb/B]	63.1 %		%	%
	評価年度の事業量 [a]	0.20 ha			
評価年度の直接事業費 [b]	164,693,265 円		円	円	
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	823,466,325 円		円	円	
5 直接事業費計	前年度決算額	79,181,178 円	決算額	164,693,265 円	

6 コストの推移	項 目	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
	直接事業費① (②+③+④)	79,181,178	164,693,265	95,534,000
	一般財源②	18,748,601	56,281,465	23,649,000
	起 債 ③	40,962,000	64,200,000	32,800,000
	そ の 他 ④	19,470,577	44,211,800	39,085,000
	概 算 人 件 費 ⑤	19,663,942	13,329,329	
	総 合 計 (① + ⑤)	98,845,120	178,022,594	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	79,374,543	133,810,794	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	建設事業	
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	白土地区の整備を重点的に実施し、事業を進めました。整備後の維持管理費軽減のため、名古屋市及び日進市と協議を行い、自然流下での整備を行いました。	
3 建設事業評価コメント	公共用水域の水質改善が急務とされているため、下水道整備を早急に行う必要があります。下水道事業についてコスト縮減意識を持って実施設計を行い、未整備地区を中心に整備を推進します。	

工事・路線名 (2)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

工事・路線名 (3)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	社会資本整備総合交付金の縮減に伴い下水道事業費の確保が困難なため、関係機関と協議しつつ、工法及び施工方法等を検討しコスト縮減に努めます。
------------------	--